

商工建設常任委員会資料

令和3年1月21日
商工観光労働部



目 次

	(頁数)
○ 中小企業支援ネットワークの再構築について-----	1
○ 春季プロ野球、Jリーグキャンプの状況について-----	3

中小企業支援ネットワークの再構築について

商工政策課 経営金融支援室

1 背景

コロナ禍において、各種資金繰り支援策等が県内中小企業の事業継続に一定の効果を見せているところであるが、今後、業績が回復して経営が安定していかなければ、借入金返済等の課題を抱えて倒産又は休廃業を選択する企業が増加する懸念がある。

⇒ 金融支援に加え、経営改善・事業再生支援の取組を強化する必要

【参考】県制度融資におけるコロナ関連融資実績（令和2年4月～12月）

・約1,543億円（10,649件）

・1件あたり平均1,450万円

2 対応方針

平成24年度に、中小企業庁の要請により各都道府県に設置された「中小企業支援ネットワーク」について、コロナを契機に、改めて関係機関の連携強化を図るとともに、実効性のある支援体制とするため、構成機関の見直し等を行い、県と信用保証協会を共同事務局として再構築する。

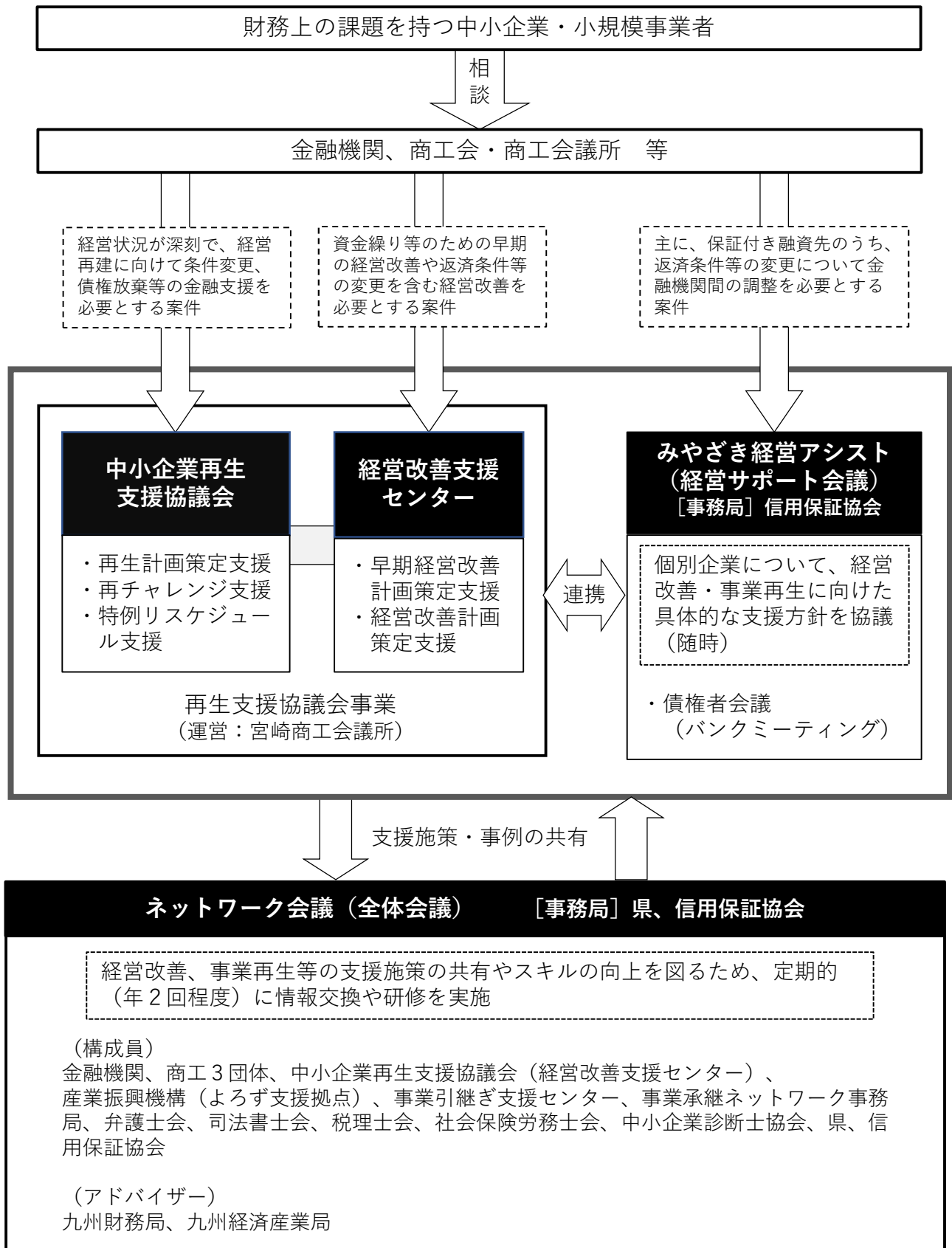
(1) 中小企業支援ネットワークの構成

名称	概要	構成機関
①ネットワーク会議 (全体会議)	経営改善、事業再生等の支援施策の共有やスキルの向上を図るため、定期的（年2回程度）に情報交換や研修を実施 [事務局] 県、信用保証協会	・金融機関 ・商工3団体 ・中小企業支援機関 （中小企業再生支援協議会、産業振興機構ほか） ・士業団体 （弁護士会、司法書士会ほか） ・信用保証協会 ・宮崎県
		○アドバイザー 九州経済産業局、九州財務局
②みやざき経営アシスト (経営サポート会議)	個別企業について、経営改善・事業再生に向けた具体的な支援方針を協議（随時） [事務局] 信用保証協会	・中小企業者 ・メインバンク ・関係金融機関 ・信用保証協会

(2) 当面のスケジュール

令和3年2月2日（火）に第1回ネットワーク会議を開催し、関係機関相互の連携を再確認した上で、随時、個別支援を実施

中小企業支援ネットワークによる支援のイメージ



春季プロ野球、Jリーグキャンプの状況について

スポーツランド推進室

1 キャンプの実施について

プロ野球とJリーグ合同設置の新型コロナウイルス対策連絡会議等において専門家チームからの意見も踏まえた上で、万全の対策を施し予定通りキャンプを実施することで決定。併せて観客等の取扱については、地元自治体の方針に沿って対応することも決定。

2 新型コロナウイルス感染症対策

(1) プロ野球、Jリーグの主な対策

○プロ野球

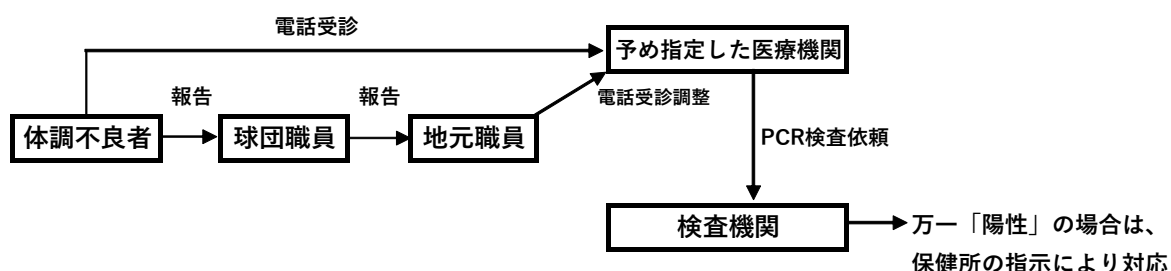
- ①選手、スタッフがキャンプ地入りする前にPCR検査で陰性確認。キャンプイン後も1週間に1回程度、定期的に検査。
- ②球団OBを含む評論家、報道陣にも移動前のPCR検査の要請。
- ③受入自治体や宿泊ホテル関係者等にもPCR検査の要請。
- ④NPB宮崎春季キャンプ新型コロナウイルス感染予防ガイドラインの遵守。

○Jリーグ

- ①選手、スタッフがキャンプ地入りする前にPCR検査で陰性確認。キャンプイン後も1週間に1回程度、定期的に検査。
- ②キャンプ地でのファンサービスの未実施（申し合わせ事項）
- ③Jリーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインの遵守

(2) キャンプ受入市町と連携した主な対策

○フェニックス・リーグでの実績をもとに体調不良者発生時等のスムーズな医療受診体制の確立



3 県・受入市町からの要請事項（受入方針）

現在、国の緊急事態宣言及び本県の緊急事態宣言下であり、キャンプを通じて感染者数を増やさないことが大変重要。こうしたことから、受入市町とともに、球団・チームに対して要請を実施。

(1) 国の緊急事態宣言期間中又は本県独自の緊急事態宣言期間中

《要請内容》

①無観客でのキャンプ実施

②県民に求めるものと同様の最大限の行動要請の遵守

【行動要請の例】

- ・ 不要不急の外出自粛、特に20時以降の外出自粛を徹底（トレーニング等を除く）
- ・ 会食は4人以下、2時間以内 等

(2) なお、(1)のすべての宣言が解除された場合、観客の取扱等については、本県や全国の感染状況を見ながら地元自治体等と連携し改めて検討

※上記(1)の本県独自の緊急事態宣言は、キャンプ地が感染急増圏域（赤圏域）の場合を含む

4 要請を受けての球団、チームの対応

(1) プロ野球7球団

1月15日の知事会見での要請内容の発表後、日本野球機構も「要請どおり受ける」旨の記者会見が行われ、同日中に各球団ホームページで無観客実施の発表等が行われた。

(2) Jリーグ17チーム

すでに県内でキャンプをスタートしているチームも無観客で実施されている。要請を受け、多くのチームがホームページで無観客実施を発表されており、日本プロサッカーリーグからも「要請どおり受ける」ことを確認している。

【参考】2021年 春季プロスポーツキャンプの状況

〈プロ野球〉 7球団

チーム名		キャンプ地		期 間
読売巨人軍	(1軍)	宮崎市	宮崎県総合運動公園	2/ 1～2/14
	(2軍)	〃	〃	2/ 1～2/24
	(3軍)	〃	〃	2/11～2/25
福岡ソフトバンクホークス	(A、B組)	宮崎市	生目の杜運動公園	2/ 1～2/28
埼玉西武ライオンズ	(A班)	日南市	南郷中央公園	2/ 1～2/21
オリックス・バファローズ	(A班)	宮崎市	清武総合運動公園	2/ 1～2/28
	(B班)	〃	〃	2/ 1～2/28
	(C班)	〃	〃	2/16～2/28
広島東洋カープ (2軍)		日南市	天福球場	2/ 1～3/ 1
東京ヤクルトスワローズ (ファーム)		西都市	西都原運動公園	2/ 1～2/26
東北楽天ゴールデンイーグルス(ファーム)		日向市	お倉ヶ浜総合公園	2/23～3/ 7

〈Jリーグ〉 17チーム

チーム名	キャンプ地		期 間
○ J1 (8チーム)			
ベガルタ仙台	西都市	清水台総合公園多目的広場	1/25～2/ 3
	延岡市	西階総合運動公園陸上競技場	2/ 4～2/14
	宮崎市	宮崎県総合運動公園陸上競技場	2/15～未定
鹿島アントラーズ	宮崎市	宮崎県総合運動公園陸上競技場	2/ 3～2/13
横浜F・マリノス	宮崎県内		2/11～2/20
横浜FC	日南市	日南総合運動公園陸上競技場	1/28～2/ 7
セレッソ大阪	宮崎市内		1/31～2/13
サンフレッチェ広島	宮崎県内		1/24～1/31
アビスパ福岡	宮崎市内		1/30～2/ 9
徳島ヴォルティス	宮崎市	宮崎県総合運動公園ラグビー場	1/25～2/ 7
○ J2 (6チーム)			
栃木SC	都城市	高城運動公園多目的広場	2/ 2～2/13
FC町田ゼルビア	宮崎県内		2/ 4～2/13
ヴァンフォーレ甲府	綾町	小田爪陸上競技場	1/27～2/13
ツエーゲン金沢	宮崎県内		1/16～2/20
ファジアーノ岡山	宮崎市内		2/ 5～2/13
V・ファーレン長崎	西都市	清水台総合公園多目的広場	2/ 3～2/13
○ J3 (3チーム)			
いわてグルージャ盛岡	綾町	てるはふれあい広場	2/18～2/26
FC岐阜	宮崎県内		2/10～2/21
FC今治	綾町	小田爪陸上競技場	2/14～2/24